

議会基本条例 第2班 会議要点録

8月28日 10:00～12:00 議長応接室

齋藤班長、鈴木、田頭、板倉、渡辺ふ、遠藤、白井

=====
【第1段落】 ★不一致

小金井市民は、直接選挙によって、小金井市議会の議員と小金井市長をそれぞれ選出しています。市長は独任制の執行機関であり、議会は合議制の議決機関です。

↓

(文言調整)

小金井市民は、直接選挙によって、市議会議員と市長を市民の代表として選出しています。市長は独任制の執行機関であり、議会は合議制の議決機関です。

(意見)

- ・両方とも必要。「執行機関」「議決機関」も含めて表記が必要。
- ・考え方や内容(表記・表現)として否定するものではないが、全体的にできるだけシンプルにしたい、という思いはある。

《前回 0821 の議論》

▼「独任制」と「合議制」についての議論があった

※組織の長に決定権限が集中する「独任制」と、複数の利害関係者が参画する合議体によって意思決定を行う「合議制」という解釈によると、まずはこの表現は妥当なものである。

・「独任制」「合議制」を入れるかどうか

→議会の役割りとしての「合議制」という言葉を入れるべきだと思うので、対比する「独任制」も入れないと文章のバランスが悪いのではないか

→入れたほうが違いがはっきりする。ただし、「独任制」については判り辛い言葉なので逐条解説で触れるなどしてはどうか

→第1段落の後半を全部削除し、シンプルにする。あとは逐条で解説してはどうか

→第1段落すべてを削除してはどうか

>二元代表制と言われても市民はピンとこない。直接選挙でそれぞれが選ばれて、それぞれの役割を分かりやすく示すことが必要である。

【結論】

(文言調整) の案で代表者会議へ提案する。なお、「第一段落後半部分の削除」「第一段落全部削除」という案もあった。

=====
【第2段落】 ☆一致

議会と市長は、それぞれが市民の代表である二元代表制に基づき、対等な関係に立ち、互いの役割を発揮し、市民福祉の向上のために市政運営に取り組む責務を負っています。

↓

(文言調整)

議会と市長は、それぞれが、二元代表制に基づき、対等な関係に立ち、互いの役割を発揮し、市民福祉の向上のために市政運営に取り組む責務を負っています。

※「市民の代表である」を削除

【結論】

(文言調整) 案で代表者会議へ提案

=====
【第3段落】 ☆一致

議会にとって重要な機能の一つは、多様な民意を持ち寄って、公開の場で議論を尽くすことにより、市長の行政執行を始めとする市政全般について、その論点・争点を明らかにし、市民にとって最善の内容で意思決定を行うことにあります。

(文言調整)

議会にとって重要な機能の一つは、多様な民意を持ち寄って、公開の場で議論を尽くすことにより、市長の行政執行及び市政課題について、その論点を明らかにし、市民にとって最善の内容で意思決定を行うことにあります。

※「を始めとする市政全般」を「市長の行政執行及び市政課題について」に変更

※「その論点・争点を明らかにし」を「その論点を明らかにし」に変更

【結論】

(文言調整) 案で代表者会議へ提案

=====

【第4段落】 ★不一致

小金井市議会は、市民に開かれた議会、自由かつ達な質疑を保障する議会、少数会派の活動を保障する議会などを目指し、日々議会改革に努めてきました。

(文言調整)

それらを実現するために、小金井市議会は、市民に開かれた議会、自由かつ達な質疑を保障する議会、少数会派の活動を保障する議会等を目指し、日々議会改革に努めてきました。

※「など」→「等」に変更

▼「少数会派」について

→様々な飛び交いました(「少数会派の活動を保障する」を「全議員に対等平等な」に変えてはどうか)

→「これまで、市民に開かれた議会、自由かつ達な質疑を保障する議会として活動してきました」という案もありました

※解説でこれまで実際にやってきた改革のことに触れることも想定しておく

▼0828の意見

小金井市議会は、市民に開かれた議会、自由かつ達な質疑を保障する議会、議員平等の活動を保障する議会等を目指し、日々議会改革に努めてきました。

・第4段落の頭に「それらを実現するために」を追加してはどうか

【結論】

「少数会派」を「全議員に対等平等な」、また「議員平等」でどうか、という意見がありました。

=====

【第5段落】 ☆一致/課題あり

しかし、地方分権の進展に伴い、地方公共団体の自己決定権が拡大する中で、議会は、市

民の視点に立ちつつ、議会としての自律性を高め、執行機関を監視し、政策を立案する活動を、より充実強化するとともに、議会の情報公開と市民参加を拡大し、説明責任を果たすことが求められています。

▼課題

→「議会の情報公開と市民参加を拡大し」の「拡大」の内容について議論がありました。
(逐条解説で具体的に何を示すか記載してはどうか、という意見も)

《0828 の議論》

・1文の中に「拡大」が2つ入っている

・「議会の情報公開と市民参加」の「拡大」は誤解を招く恐れがある

・「拡大し」、「推進し」もしくは「進め」のいずれかという意見があった。

※「拡大」だと手法を増やす意味合いである、「推進」は押し進めることを表し、必要に応じて手段を増やすことも内包する、「進め」は「推進」よりもやわらかいのでは、などの意見がありました。

=====
【第6段落】 ☆一致／課題あり

議会は、以上述べた市議会の役割と使命を自覚し、地方自治の本旨の実現を目指し、ここに小金井市議会の最高規範として本条例を制定するものです。

(文言調整)

小金井市議会は、以上述べた議会の役割と使命を自覚し、地方自治の本旨の実現を目指し、ここに議会の最高規範として本条例を制定するものです。

▼課題

「最高規範」に置き換えられるいい言葉がないか、という意見がありました。

以上